

ウェブ地図「地理院地図」で 自分の街を知ろう



このQRコード
からアクセス！

プレゼンター

国土地理院近畿地方測量部 清水 乙彦（しみず おとひこ）

プレゼン内容

地理院地図は国土地理院が提供する無料のウェブ地図で、重要な道路の開通などの最新の情報を反映し、過去の空中写真、地形分類や標高、災害に関する情報などを重ね合わせて表示することができます。ここでは、空中写真の表示、色別標高図や断面図の作成など、地理院地図の便利な機能や防災・減災に役立つ情報の表示について、実演により紹介します。

誰でも簡単にアクセスできますので、皆さんもお手持ちのスマホやパソコンなどから試してみてください。


（主な実演内容）

1. 過去～現在の空中写真をみる

戦前（一部地域のみ）から現在までの複数時期の空中写真を表示できます。2 時期の空中写真を左右に並べたり、スライドして表示できる機能により、地形や街並みの変化をわかりやすく比較できます。

2. 高さの情報をみる

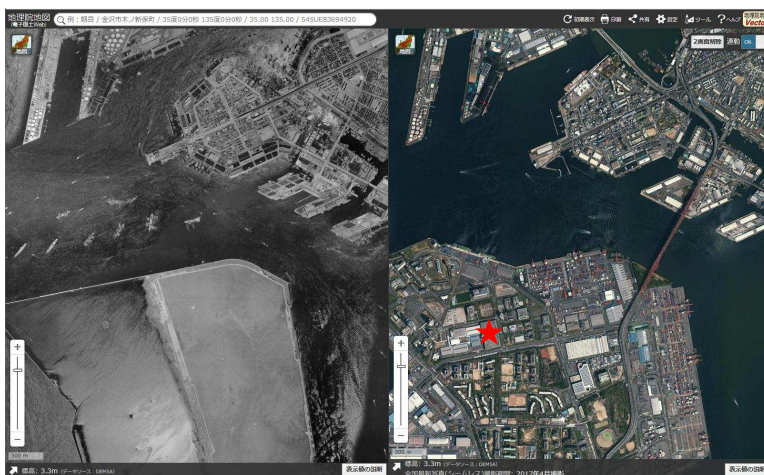
地理院地図はその場所の高さ（標高）について知り、わかりやすく表示するための機能を豊富に備えています。高さを色分けした地図「色別標高図」を自由に作成したり、任意の経路で断面図を作成するなど、ジョギングコースの高低把握から災害時の避難経路の確認まで、さまざまな目的に利用できます。

他にも、赤青メガネ  で地形を立体的に見られる「アナグリフ」など、地形や高さの違いを直感的に理解できる地図を見ることができます。

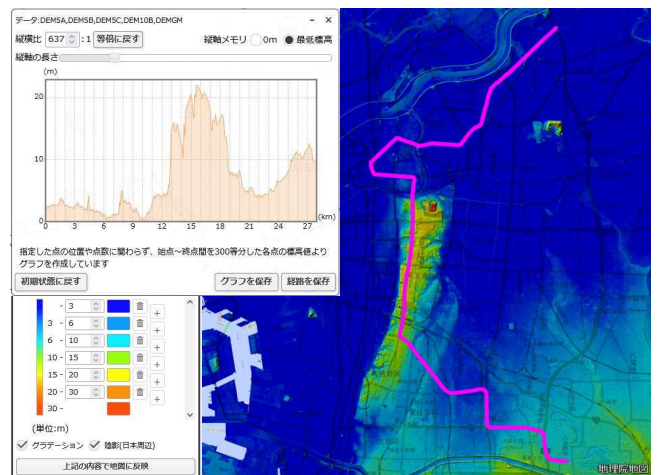
3. 自然災害、防災・減災に役立つ情報をみる

災害が発生した際は、国土地理院が撮影した空中写真や、浸水した箇所の範囲や深さ、土砂崩壊の起きた場所を表示した地図など、被災状況の把握に役立つ情報をいち早く提供しています。

また、風水害や地震などの災害リスクを示したさまざまな地図も表示することができます。



会場（★）周辺の空中写真を2画面表示した例
（左 1964年撮影、右 2017年撮影）



地下鉄谷町線の経路で断面図を作成した例
（色別標高図を背景に表示）